



風早地域センターだより

令和7年(2025年)

12月号

風早地域センター

令和7年12月22日発行

〒739-2403 東広島市安芸津町風早 1214-1 電話・Fax(0846-45-0023)

風早の浦 シリーズ2 古代船は、風早の浦のどこに停泊したのか

古代船の停泊場所は諸説ありますが、当時の船の吃水の状況を調べてみると、船が空の状態では深さ1.7m、通常の状態では3mぐらいといわれています。(倉橋の造船博物館の館長さんからの話)そのため、かなり陸近くで停泊することが可能であったと考えられます。

当時、日本で港が整備されていた所は限られており、風早では古代船までは小舟で陸から物資を届けていたと想像できるため、できるだけ陸近くに停泊していたのではないのでしょうか。その小舟の停泊所が山口の水門と言い伝わってきた場所に当たるように思われます。(水門とは、港のことをさします)水門といわれる上方には、津蟹^{つがんそう}宋池と呼ばれる池があります。津とは海をさす言葉で、まさしくその近辺が海であったことがわかります。また、「京極神社の境内は昔、皇極天皇が休まれた処である」という古伝が残されており、京極神社の近くまで古代船が入ってきたのではないのでしょうか。それらのことを総合的に考察すれば、古代船の停泊場所は風早の浦の沖の方でなく、陸地に近い海ではなかったかと思われま

文責 富永

防災研修会 11月30日

風早地区の防災役員、防災委員、消防団の皆様53名の参加で防災研修会が行われました。東広島市社会福祉協議会の吉浦さんと高村さんの協力で、グループに分かれクロスロードゲームで楽しみながら、防災意識を高めていくことができました。



小学生もちづくり体験 12月19日

地域まると福祉推進事業の一環で、もち作り体験を、小学生と地域住民の交流を目的として福祉部会の皆さんの協力で行われました。小学校4年生の児童、先生が楽しくもち作りに参加し、たくさんのおもちを作り、楽しい一時を過ごすことができました。

来年もよき年であることに期待を寄せ、おいしくお餅を食べて新年がよき年であることを願いたいですね。



お知らせ

- ・ 地域センターは、12月27日から1月4日まで休みになります。
- ・ 2月19日(木)防災食試食会を行います。
- ・ 風の郷45号の安芸津地区の合計の人数が8159人のところ8169人となっていました。訂正をお願いします。

活動紹介

松並木整備作業 11月16日

7月13日の整備作業に続いて、2回目の松並木整備作業を実施しました。草刈り、剪定作業等17名の皆さんの参加で、干拓の美しい松並木が整備されました。風早地域の憩いの場としていつまでも景観が保てられるようにしていきます。



第3回敬老事業実行委員会 11月11日

本年度の敬老事業の集大成として3回目の敬老実行委員会を開催し、これまでの敬老事業の反省と次年度への見通し等について協議しました。今年は、677名の敬老者に、商品券とジュース・ティッシュを計画通り配ることができました。民生児童委員、自治会長さんをはじめ、地域の皆様の協力で、敬老事業を終えることができましたことに事務局として感謝申し上げます。

浦安の舞 学習発表会で披露 11月22日



センター主催講座である「浦安の舞」の発表を祝詞山八幡神社の例大祭に引き続いて、小学校の学習発表会でも披露させていただくことができました。7名の小中学生が多くの観衆の中で立派に演技を行うことができました。例大祭から少し間が空きましたが、事前の練習を一回行い本番に臨みました。

ふれあい配食 12月11日

80歳以上の世帯の方対象に女性会、福祉部会の皆さんの協力で、211名の高齢者の皆さんに炊き込みご飯が配られました。昨年までは牡蠣のご飯でしたが、今年はホタテの炊き込みご飯で、とても美味しくいただくことができました。お届けした高齢の皆さんにもとても喜んでいただきました。



万葉火 11月8日



第32回万葉火が開催されました。絶好の天候の中、午後から小中高生、大学生の協力で万葉火の準備が行われ、この度は市役所、安芸津町の風早地域外からの応援もありました。

点火は副市長の合図で本年度も午後5時45分に予定通り一斉に点火が開始されました。